

ピリミノバックメチル粒剤 ヒエクリーン1キロ粒剤	取扱メーカー： クミカ、サンケイ* 原体メーカー： クミカ
成分： ピリミノバックメチル〔ピリミジニルカルボン酸系 PRTR・1種〕…1.2%	性状： 類白色細粒 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】

- ノビエに対する殺草適期幅が広く、発生前～4葉期まで効果がある。
- 土壌処理効果があり、長期間ノビエの発生を抑える。
- 稲・ヒエ間には極めて高い選択性があり、稲に対して高い安全性を示す。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

- 共通注意事項の5、水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- ノビエの発生前～4葉期まで有効なので時期を失ないように散布する。
- 直播水稲では、稲出芽前までと稲3葉期～ノビエ4葉期の体系使用も可能である。

【薬効・薬害等の注意】

- 共通注意事項の5、水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。

- 散布後数日間著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていない。

- 直播水稲に使用する場合は以下に注意する。
 - 稲の根が露出した条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。
 - 稲の出芽後から3葉期末までは薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。
 - 稲の3葉期以降に使用する場合は、除草効果の低下と生育制御の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちの安定した後に散布する。
- せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分に注意する。

【安全対策上の注意】

- 無人ヘリコプター散布の際は、共通注意事項の2、空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。

【適用と使用法】

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	ノビエ	移植後15日～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで	1 kg	湛水散布又は 無人ヘリコプ ターによる散布	1 回 ※
		稲3葉期～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで			
直播水稲		は種時	0.5～1kg	は種同時散布機 で施用	
		は種直後		落水散布 又はごく浅く湛 水して散布	
		は種直後～稲出芽前	1 kg		

※ピリミノバックメチルを含む農薬の総使用回数：2回以内